

北広島町 川迫地区
洪水・土砂災害
ハザードマップ

洪水ハザードマップについて

近年多発する大規模な水害によって、平成27年に水防法が改正され、想定し得る大規模の降雨への対策が求められるようになりました。広島県では洪水予報河川・水位周知河川について浸水想定区域の公表に続き、より小規模な河川についても洪水浸水想定公表を行いました。

河川名		想定される流域の降雨量	指定公表年月日
江の川水系	志路原川	577mm(24時間)	平成30年5月18日
	中小河川 本川ブロック	—	令和6年6月10日

土砂災害ハザードマップについて

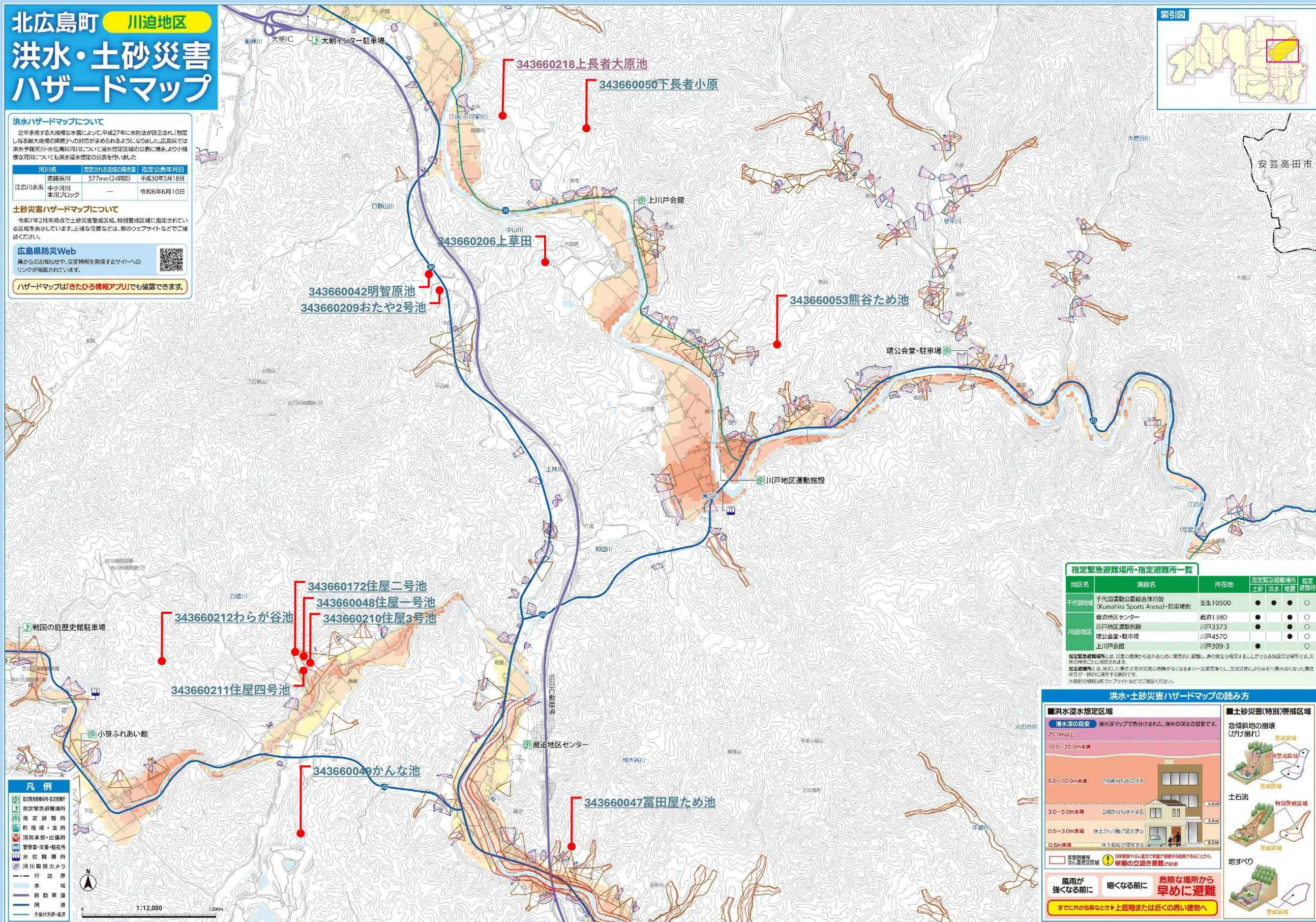
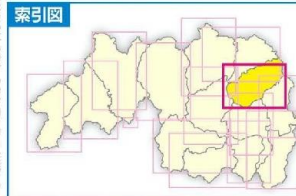
令和7年2月末時点で土砂災害警戒区域、特別警戒区域に指定されている区域を表示しています。正確な位置などは、県のウェブサイトなどでご確認ください。

広島県防災Web

県からののお知らせや、災害情報を発信するサイトへのリンクが掲載されています。



ハザードマップは「きたひろ情報アプリ」でも確認できます。



指定緊急避難場所・指定避難所一覧					
地区名	施設名	所在地	指定緊急避難場所 土砂・洪水・地震	指定 避難所	
千代田地区	千代田運動公園総合体育館 (Kumuhira Sports Arena)・駐車場他	壬生 10500	●	●	○
川辺地区	蔵田地区センター	蔵田 1380	●	●	○
	川戸地区運動施設	川戸 3373	●	●	○
	隠公金堂・駐車場	川戸 4597	●	●	○
	上川戸会館	川戸 309.3	●	●	○

指定緊急避難場所とは、災害の危険から逃れるために緊急的に避難し、身の安全を確保することができる施設又は場所です。災害の発祥ごとに指定されます。

指定避難所とは、被災した居住者等が災害の危険がなくなるまで一時期滞在し、又は災害により自宅へ戻れなくなった居住者等が一時的に滞在する施設です。

※最新の情報は町ウェブサイトなどでご確認ください。

洪水・土砂災害ハザードマップの読み方

■洪水浸水想定区域

浸水深の目安 浸水深マップで色分けされた、浸水の深さの目安です。

20.0m以上
10.0～20.0m未満

5.0～10.0m未満 2階部分も水没する

3.0～5.0m未満 2階部分も水没する

0.5～3.0m未満 床下かつ階が水没する

0.5m未満 床下だけが水没する

5.0m
3.0m
0.5m

避難所等とは異なる区域

河津町では、洪水で河川が溢れる危険があることから、早期の立ち退き避難が求められる

風雨が
強くなる前に

暗くなる前に

危険な場所から
早めに避難

● 建築、意匠、工法、材料、設備、施工、管理、経済、環境、社会、文化、教育、研究、その他

■土砂災害(特別)警戒区域

急傾斜地の崩壊
(がけ崩れ)